



発行：近畿長野県人会 会長 高坂昌利

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-800

大阪駅前第1ビル8F 長野県大阪事務所内

TEL 06-6341-8191 (代) E-mail:kinkinagano@gmail.com

編集：近畿長野県人会 広報部会

印刷：コア(株) TEL 06-6968-5534

## 来年5月に創立60周年を迎えます！

コロナ感染防止に留意して1月に新年会・祝賀会を開催します。

会長 高坂昌利

長く続いた「緊急事態宣言」が10月1日に解除されました。新型コロナウイルスの変異種により急速な感染拡大が起こり、関西では大阪府、兵庫県、京都府に続いて滋賀県にも緊急事態宣言が発出されました。外出自粛が要請される中、1年延期されたオリンピックとパラリンピックが無観客で開催されました。

県人会活動も休止した状態が続きましたが、10月の全面解除を受けて、上方演芸・麻雀・ゴルフ・グルメ・ハイキングなどの同好会が動き出しました。(同好会の活動報告:P10)

### 第1回副会長会議・第2回役員会

コロナワクチン接種が医療関係者に続いて高齢者が優先され、地域によって時期の相違がありますが、7月末には役員の方の大半の方が2回目の接種を完了しましたので、8月26日副会長会議・役員会を開催しました。議題は

#### ①今年度の行事実施計画の見直し

「秋のふるさと訪問旅行」を1年延期

#### ②事業活動・運営全般の見直し

#### ③来年の「創立60周年記念事業」準備委員会の設置-親睦部会を中心に実施案企画

・祝賀行事は、ホテルの宴会責任者と感染防止策など細かく打合せ、来年の新年会と祝賀会を合わせて実施する案を作成。(親睦部会)

・60周年記念誌は県人会活動の歴史の記録一最近の10年を詳しく、会員多数の寄稿文を募集し掲載する等編集案を作成。(広報部会)

### 第2回副会長会議

11月11日(木)副会長会議を開催。

60周年記念事業として①祝賀行事は新年会と合わせて開催(概要は下記)、②記念誌は令和4年5月発行予定一などの実施計画案を報告・審議し、決定しました。

60周年は人生では「還暦」です。新たなスタートのために、県人会の事業活動と運営全般の見直しを行い、ウイズ・コロナで進めて参ります。またメールとホームページの活用により、会員とのコミュニケーションを図り、同好会活動をさらに活性化し、日頃の交流を深めることなどを重点に進めて参ります。

### [新年会・祝賀会の概要]

・日時 令和4年1月30日(日)

11:00総会、12:00新年会・祝賀会

・会場 ホテルグランヴィア大阪 20階

・内容 祝膳(食事)、懇親・交流、

お楽しみ抽選会、「信濃の国」合唱

\*コロナ感染防止:受付時検温、マスク着用、手指消毒、1テーブル5人、換気タイムなど  
(詳細ご案内は12月中旬にお送りします)



## 寄稿文特集

## コロナ対策の中で 古里を想う

立岩 直一

毎年1月には新年会を楽しみに参加をしておりますが、今年は中止となり残念です。県歌の「信濃の国」を大声で全員が6番まで合唱することが新年の始まりでしたがコロナ対策で中止、また同窓会等々も次々中止です。

信州へ行くにも 県知事は「他県の人には来ないで下さい」とのことです。令和3年は旅行していません。昨年「Go Toキャンペーン」の時、10月には2回ホテルを予約して善光寺詣でや墓参りに行って来ました。車が大阪ナンバーのためゆっくりも出来ず、綿内・須坂・松代の親戚への挨拶もそこそこに、2泊3日で帰宅しました。

令和3年はテレビ観戦が中心で、夏は高校野球大会・甲子園に出場した松商学園高校の応援、大相撲は関脇・御嶽海関の活躍を期待しつつ、このところ信州名産のブドウの食べ方、リング料理などの紹介番組を見て 楽しんでいます。

外出は東大阪市の公民館で月に3回ほど、詩吟の会に行っています。全員で吟じる時はマスクとフェースガードを付けますが、声の出し方など勉強になります。1回2時間程度ですが、題材は信州の歌もあり、大声を出す良い機会で、「川中島」「小諸なる古城のほとり」「浅間馬子唄」等々を楽しく吟じています。

まずは、新年会での県歌「信濃の国」を合唱出来る日、マスク無しで歌える日が早く来ることを望んでいます。今は、コロナに負けない日々を送れるよう考え、運動と1日1回 車の練習として運転をして買い物や 近くの日帰り温泉などに出かけています。また、できるだけ声を出すことに励んでいます。 (長野市出身)



新年会で一中央が筆者

## 私の元気のみなもと

藤保 君子

ウエストポーチの中で携帯電話が鳴っているが、すぐには出られない。ようやく手袋を外して出ると、高坂会長から「会報信濃105号」の発行計画の話だった。

コロナ禍の昨年6月、姉にお中元を贈ろうと「揖保乃糸」の取扱店で品物に触れようとしたら「バイキンマン」扱いをされた事件があり、その鬱屈を1年後の今年、短いエッセイに書いて、ようやく溜飲が下りた。それを9月に発刊した「姫路文学」に掲載したことなどを話した。

電話を切って、奈良漬の小分け作業の続きに戻る。奈良漬を1枚、2枚と数えながら心の底をかき混ぜると 湧き上がってくる思い――。

ふるさとの中野市で元気に働いている長姉の作った新物の奈良漬が届いて「あの人にもやってくれやな」と言われている。ふるさと信州訪問バス旅行にいつも参加してくれる友だちにお裾分けをするつもりだ。

長姉は昭和7年生まれの89歳。10代で嫁ぎ、今もピオーネやシャインマスカットを栽培している。少し暇になると、電話がかかってくる。「おーい、元気かい。自分はヒマだと頭がおかしくなっちゃうで」と言う。コマネズミのように



立ち働く姿は 離れ住んでいても瞼の裏に浮かんでくる。

コロナは社会的距離の問題だけでなく、人と人の心の距離をも奪うウイルスだ。オンラインでは温もりや優しさは伝わりにくい。

コロナ禍のせいで親族と年に一度の「きょうだい会」に今年も帰省できなかった。世の中が

どうあろうとも、農作業に励む姉たちの背中が私の元気のみなもとだ。

広報部会の末席を汚しているが、姫路からは大阪へ1年以上も出向けなかった。今年こそは発行日に会員への発送作業のお手伝いに大阪へ駆けつけられるよう願っている。

(中野市出身)

## 初めての「海外ミステリーツアー」

木下 泰雄

関西の旅行会社が初めて企画した「海外ミステリーツアー」に参加しました。

コロナが中国で流行りだした昨年の2月17日の出発で、若干の不安はありましたが関空へ行き、参加者14名で いざ出発。

エミレーツ航空にてドバイとラルナカを経由し**マルタ島**へ。マルタ島は1800年に英国の保護領になり、英語が公用語として使われています。首都は世界遺産でもある**バレッタ**で 猫の島と言われ、人口44万人に対して猫が70万匹と人口の1.6倍です。でも、町中では なかなか猫は見られませんが、猫の公園が多くあり、そこで一緒に遊べます。

マルタ島で2泊して、城壁都市イムディーナ、聖パウロの大聖堂、聖パウロの地下墓地、港町のマルサシュロック、ポパイビレッジ、インデペンデントガーデン、城壁都市バレッタで正午の大砲の発射を見学して次の地へ。

トルコ航空で**イスタンブール**へ行き1泊。翌日首都の**アンカラ**へ行き、アタチュルク廟、アンカラ城壁を見て1泊。次は**カッパドキア**、カイマクルとデリンクユの 地下都市を見学し、洞窟住居のお宅を訪問した。カッパドキアで1泊し、今回のツアーでメインとなる世界遺産の**アナトリア高原**に広がる神秘のきのこの様な奇岩とキリスト教徒が住んだ洞窟教会を見学し、アンカラへ戻った。

ここから **アンカラエクスプレス** の夜行列車で車中泊しながら**イスタンブール**へ予定より1時間遅れで到着した。ミフリマー・スルタンモスク、**トプカプ宮殿**を見学し、**ボスポラス海峡クルーズ**で海からのイスタンブールの景観を見て、1泊。

ホテルで出されるトルコ料理は「世界三大美食の1つ」と言われるだけあって、どれも美味しく堪能しました。

帰路もエミレーツ航空にてドバイ経由で関空へ。まだコロナの入国規制が厳しくなる前で、すんなりと入国できました。

9泊10日(機中2泊、ホテル6泊、列車1泊)という行程でしたが、一般のツアーでは行きにくい場所も多く組み込まれていて、大いに楽しむことができました。(飯田市出身)



洞窟教会



アナトリア高原の奇岩



## 巢籠もり生活で思うこと

折井 邦生

先日、私が勤めた会社からOB会報が送られてきました。その中の「私のこのごろ」欄には思わずヒザを打つ 先輩の近況報告が載っていたので、その全文をご紹介します。

いつ果てるとも知れぬコロナ禍。テレビに出てくる政治家や首長、医師たちが「じんりゅう」「じんりゅう」と連日うるさい。何だ？「ジンリュウ」って。陣笠？塵粒？神龍？画面の字幕は「人流」だった。「物流」に対して「人流」というわけか。手元の国語辞典をいくつかあたってみたがそんな単語はどこにも採用していない。つまり日本語として認められていない。「人の流れ」となぜ言わぬ。たった二音長くなるだけで意味は確実に伝わる。名詞の単語ならもともと

「人出」もある。これなら小学生でもわかる。「人流を抑制して」などとエラそうに言わずに「人の流れを減らして」「人出を抑えて」と伝えてほしい。そう思っていたら今朝の新聞の見出しにまで堂々と「人流」が出ていた。あーあ！私のこのごろは萎えるばかりです。

以上が投稿の全文ですが、ついでにもう一つ、私がいつも気になっていることがあります。「10月上旬ごろ」のごろの使い方です。上旬に「ごろが含まれているので「10月上旬ごろ」だとダブリになります。中旬でも下旬でも同じです。話しことばではあまり気になりませんが、文字になると違和感があります。他にも「青天のへきれき（霹靂）」は正しく使われているでしょうか。

巢籠もり生活でそんなことを考えています。

(松本市出身)

## 懐かしい松本城

清水 嘉江子

9月11日の午後7時30分にNHKの番組の「プラタモリ」で松本城が放映されました。この日の午後に松本市出身で西宮市在住の折井邦生さんからも松本城放映を知らせるメールが届きました。夕食を早めに済ませ、期待に胸を弾ませながらテレビに向かいました。

私の生誕地は松本市の二の丸町です。そこは名前のおり元々お城の敷地の跡なので、生家の縁側からも城がよく見えました。

子供の頃は 松本城を「お天守閣」と呼んでいました。松本城が遊び場で、毎日、母に入場料の5銭をねだっては 天守閣に登ってました。小さな子供が 天守閣にたどりつくのは大変で、段差の大きい 板で組まれた階段にしがみつきながらよじ登ったのです。



太平洋戦争も後半の昭和19年か20年、私が5・6歳の頃のこと、濠を囲む広々とした草むらでは松本連隊の兵隊さんが軍用犬の訓練をしていました。訓練の合間に兵隊さんはクロウバーの花を摘んでいる私を抱っこしたりして遊んでくれたのです。故郷に残してきた自分の娘を偲んで、同じ年頃の私と遊んでくれたのでしょうか。今でも とても懐かしく思い出されます。

実家のお墓は松本市深志の全久院にあり、春・秋のお彼岸には墓参りに行っていました、今はコロナ禍の影響で松本行きを控えています。

コロナウイルスの蔓延が終息すれば、真っ先に松本へ行こうと 心待ちにしています。

**松本は私の心の故郷です。**



## 故郷のコスモス街道と渋沢栄一

萩原悦次

♪♪ バスを降りれば からまつ林

日除けのおりた 白いレストラン

秋の避暑地で出会う人は皆 なぜか目を

目を伏せて なぜか 目を伏せ歩きます

… 中略 …

右は越後へ行く 北の道

左は木曾まで行く 中仙道

続いている コスモスの道が ♪♪

聞き覚えのある方もいらっしゃると思いますが、この歌は私が中学時代の昭和52年に 発売された狩人の「コスモス街道」の歌詞です。そのモデルは佐久市内山地区にある、日本で最初にできたと言われるコスモス街道です。そこは昭和47年に地元の老人クラブが ボランティア でコスモスを 植えたことがきっかけで、9 kmにわたって 道の両側にコスモスが咲き乱れます。シーズンともなると県の内外から多くの観光客が訪れます。



「まさか内山が全国区になるなんて、びっくりしちまったよ」「休みの日なんか、上州から来たしょうでいっぺいだわ」… 大河ドラマで「青天を衝け」が放送されてからの、故郷の母との会話です。

近代日本の巨人 渋沢栄一のことは、土魂商才の思想とともに知っていましたし、私の生家からは1 kmと離れていない所に、詩碑があることも知っていました。しかし、今になって、この詩の一節が大々的に取り上げられるなど、予想だにしませんでした。

私生まれ育ったのは、信州の東端の佐久市の、また東端の内山地区。荒船山噴火の溶岩を滑津川が削り取った溪谷美に奇岩が連なる内山峡で知られ、日本最初の洋式牧場の 神津牧場への入口となっている“上信国境い”の山村です。

コスモス街道は、二十歳前の渋沢栄一が 藍玉を買い付ける為に信州へ足繁く通った富岡街道（現在の国道254号線）にあります。渋沢栄一はこの地の風景に強く感動し、自らの大志を詩にしました。



この詩は「衝青天」の所で、佐久の大空に向かって自らの思いを述べると宣言され、真ん中あたりの「恍惚此時覚有得…」で、青雲の志が高らかに語られています。それは名利や一時の利益のみを追求してはならない。偏ったことだけをしていると 一生を誤る。何事にも誠意がなくてはいけない、といった渋沢栄一が生涯にわたって貫いた人の道です。

この詩は昭和15年、内山村（当時）の有志により石碑として建立されました。戦時中に建立されたことに驚きますが、同時に、その建立には、ひょっとしたら 私の祖父母が関わっていたのではないかと、当時小学生だった父や叔父は除幕式の場にいたのではないかと。「これで おらほの 自慢ができたっつうもんだ」なんて言いながら、わが先祖は嬉々として詩碑を見つめていたのではないだろうか。…などと楽しい想像をしてしまいます。

大河ドラマをきっかけに、奇岩連なる 内山峡が四季の木々や花だけでなく、渋沢栄一の精神にも彩られていたことに、今更ながらに気付きました。

**我が故郷の内山には、内山峡之詩碑がある。**

**私にとって古くて新しい故郷自慢と言えます。**



## 長野県大阪観光情報センターだより

長野県大阪事務所長 越 一雄

## 信州の雄大な景色を楽しむ列車旅

新型コロナウイルスの感染拡大により行動が制限される時期が長く続きました。信州では11月ともなりますと初雪のシーズンとなり、車での移動はちょっと考えてしまいます。そんなときに便利なのが列車旅。県内各地でいろいろな観光列車が運行されています。来年4月には、延期されていた「善光寺御開帳」が開催されます。今回は「2つの善光寺ゆかりの地」から楽しむ「列車旅」をご案内します。

### 【善光寺のおひざ元 長野駅から】



## ◆飯山線を旅する観光列車 「おいこっと」

「いいかわいいぞら 飯山線 あの日に戻る ふる里旅行」をテーマに2015年4月に誕生しました。悠久の大河、千曲川（信濃川）の流れに沿ってお隣の新潟県十日町市までを結ぶ観光列車です。途中の飯山駅では運行に合わせて地元ゆかりの商品などを販売する小さな産直市「おいこっとまるしえ」などが開催されます。終着駅の十日町駅からは「越乃Shu\*Kura(こしのしゅくら)」と呼ばれる日本酒と食を楽しむ列車も運行されていますので、一日中楽しめます。（※おいこっと 運転日で越乃Shu\*Kuraと接続しない日があります。）



「おいこっと」の外観

「おいこっと」の運転日などの最新情報はこちらをご覧ください。（JR東日本）



## ◆篠ノ井線・大糸線を旅する観光列車

## 「リゾートビューふるさと」

「ふるさとを思い起こさせる 美しい風景が広がる列車」をテーマに2010年10月にデビューしました。日本三大車窓で有名な 姨捨駅付近からの車窓を眺め、国宝松本城・旧開智学校がある松本駅を經由し、雄大な北アルプスの山麓を走行して、南小谷駅までを結ぶ観光列車です。大糸線内の電柱はやむを得ない場所を除き、全て右側にあります。景観をより楽しんでいただきたいとの思いから北アルプスと反対側に設置されたそうです。途中の穂高駅では30分程 停車しますので、この時間を利用して穂高神社への参拝をお楽しみいただけます。

終着駅の南小谷駅では約40分後に糸魚川駅行きの普通列車がありますが、この区間も非常に人気の区間ですので、姫川沿いの秘境の旅も楽しめます。



「リゾートビューふるさと」からの車窓（姨捨駅付近）



北アルプスと大糸線

「リゾートビューふるさと」の運転日などの最新情報はこちらをご覧ください。

（JR東日本）





## 【元善光寺のおひざ元 飯田駅から】

### ◆飯田線 特急「ワイドビュー伊那路」

1996年6月に 飯田市と 愛知県豊橋市を結ぶ飯田線の定期特急列車として誕生しました。

天竜川に沿って渓谷を走行する飯田線内には「秘境駅」と呼ばれる駅(小和田・田本・金野・中井特・為栗など)があり、車窓からは美しい渓谷をはじめ幻想的な風景が楽しめます。

交通の要衝であった飯田では、さまざまな人や物が交流し、神楽や人形浄瑠璃などの芸能、茶の湯やお菓子の風習など、独自の文化が育まれました。「信州の小京都」とも呼ばれた飯田には、老舗の和菓子店がたくさんありますので、銘菓をいただきながら風景を楽しむ列車旅はいかがでしょう。



飯田線 車窓のビューポイントの1つ「はごろもざき」

飯田線の運行情報 (JR東海)



飯田線南信州各駅停車の旅  
(長野県南信州地域振興局)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため一部のおもてなしなど中止されている場合があります。旅行される場合は運行日など、最新情報の確認をお願いいたします。

## 物産展のご案内

### ◆「オール信州フェア」について

新型コロナウイルスの影響を受けた農産物の需要回復を図るため10月から12月までの間で月1回、天神橋筋商店街で農産物の直売市「オール信州フェア」を開催しています。12月については下記のとおり予定しています。旬を迎えたりんごや野菜などを販売します。皆さまのご来店お待ちしております。

・日時 令和3年12月4日(土) 15:00～

・場所 天神橋筋2丁目商店街

南森町駅上 臨時スペース いこい広場

### ◆独自企画「信州物産会」について

大坂駅前第1ビルで12月に開催されていましたが「ふるさとの観光と名産品まつり」が昨年に引き続き中止となりましたので、これに替わるイベントとして長野県大阪事務所・観光情報センターの独自企画として「信州物産会」を11月下旬～12月上旬に予定しています。

最新の情報はこちらから。

(長野県大阪事務所)



## 災害義援金のお願い

令和3年8月9日の大雨で発生した災害で被災された長野県内の方々を支援するため、義援金を募集しております。多くの皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

義援金は口座振り込みによるほか、長野県大阪事務所でも令和4年3月31日まで受け付けています。

### ◆令和3年8月大雨災害義援金

ゆうちょ銀行 口座番号:00100-7-604681

名義:長野県令和3年8月大雨災害対策本部

### ◆令和3年長野県茅野市土石流災害義援金

ゆうちょ銀行 口座番号:00160-5-674007

名義:長野県令和3年茅野市土石流災害義援金



## 第93回 選抜高校野球大会 上田西高校が初出場!

第93回 選抜高等学校野球大会は甲子園球場で3月19日から入場者を制限して開催され、北信越ブロックの代表として上田西高校がセンバツ初出場を果たした。

### 選手激励会

3月19日、上田西高校 野球部の激励に、越 長野県大阪事務所長、藤池八十二銀行大阪支店長と共に高坂会長・小林副会長・中井が宿舎のアバヴィラホテルを訪問した。矢澤野球部部長から「会場は食堂で・・・」と申し出があったが「三密を回避する」意図でホテルの玄関前をお借りしての激励会となった。

高坂会長、越 所長、藤池 支店長から激励の言葉と激励品を贈り、吉崎監督の謝辞・柳澤主将の決意表明を受けて、15分程で激励会を切り上げた。

### 上田西 無念のサヨナラ負け

雨天順延があり、上田西の一回戦は4日目の23日、第3試合で広島新庄高校と対戦した。アルプススタンドに 入場できるのは1,000名までの

学校関係者のみ。地元上田から在校生や父兄・OBがバス3台で駆けつけ、県人会の応援参加者23名も一体となり、無言で拍手のみの声援を送った。

上田西は、初回から2死二塁とチャンスを作ったが無得点。6、8、9回にも得点できる好機を作ったが、広島 新庄の 左腕・秋山投手に 抑えられて 無得点。延長戦の11回、2死から3番・柳沢が左安打と盗塁でチャンスメイクしたが 得点できず。タイブレークに突入直前の12回裏、広島新庄が 2死から3番・瀬尾の中前安打、続く4番・花田の打球が右翼手の頭上を越えた瞬間、サヨナラ負けとなった。延長11回まで終始 優位に 試合を進めたが、広島 新庄の 二投手に要所を抑えられてしまった。

試合終了後、有志12名が甲子園駅前の 白木屋 に集まり、残念会・懇親会を開催、試合経過や近況などを語り交流した。(中井 良策)



## 第103回全国高等学校 野球選手権大会 松商学園高校が37回目の出場!

新型コロナの感染拡大のため昨年は戦後初の中止。今年は応援の入場者数1校 2,000人に 限定し、一般向けの入場券は販売せず、2年ぶりに 第103回大会が8月9日~25日の予定で 開催された。長野県代表の松商学園高校は4年ぶり、37回目の出場となった。

### 選手激励会

8月6日17時過ぎ、松商学園野球部35名が大阪市中央区の宿舎・アバヴィラホテル谷町四丁目目に到着し、関係者が出迎えた。

激励会はコロナ感染予防のため、松宗部長・足立監督・藤石主将の 3名のみとなったが、松商学園 関西

校友会 武田会長他8名・長野県大阪事務所 越所長・八十二銀行 米澤支店長とともに、県会からは 小林副会長と中井が出席し、お祝・差入れ・激励の言葉を贈った。松宗部長・足立監督・藤石主将からは お礼の言葉と決意表明がされた。



選手を出迎える



小林副会長が激励



**一回戦 17-4で快勝**

松商学園は8月11日、北信越 対決となる 富山県高岡商業と対戦し 17-4で快勝。甲子園の春夏通算で40勝目を挙げた。

1回から打者 8人のビッグイニングで 4点を奪い、2回は3点、3回にも4点を追加するなど、トータルで 打者54人・17安打もの 猛攻で 17得点と快勝し、一回戦を突破した。

令和元年の 夏以降 甲子園での“4元号勝利”をかけた学校は7校あったが、その全てが敗戦していたので、松商学園が“一番乗り”を果たした。

**二回戦 不戦勝**

二回戦はコロナの感染者発生による 東北学院高校の出場辞退で不戦勝となった。

**三回戦 0-2と惜敗**

8月25日、高知県代表の 明德義塾高校と対戦。健闘も及ばず 0対2と惜敗した。

コロナ感染対策の 行動制限と 天候不良が 続いたため、8月11日の 一回戦から25日までの14日間も 実戦や グランド練習から遠ざかり、試合勘を取戻せなかったのか、残念な結果となった。 (中井 良策)



一回戦・歓喜の応援団



拍手で応援

**第66回全国高等学校軟式野球選手権大会 松商学園は二回戦で敗退**

軟式高校野球もコロナ感染対策として 厳しい入場制限が実施され、生徒とチームにかかわる教師以外は応援に参加できない、さびしい大会となった。

30回目の出場となる 松商学園高校は 8月26日、姫路ウイंक球場での 一回戦を 南九州代表・熊本の開新高校に 2対1で勝利した。

二回戦は翌日、同球場で鳥根の浜田高校と対戦した。浜田5安打・松商4安打・敵失2とお互いにチャンス

を生かすことが出来ずに 0対0のまま 延長12回を終えた。タイブレーク方式になった13回には互いに1点を挙げ、14回表には浜田が1アウト満塁からセンターへのヒットで 2点を勝ち越した。その裏、松商学園は1アウト2・3塁と一打同点の チャンスに4番・味澤二塁手が四球を選び満塁、5番・下川投手は投球で2アウト、6番・広瀬遊撃手はライトフライを上げ、ゲームセットとなった。 (中井 良策)

**近隣長野県人会トピックス**

**[兵庫県長野県人会] 定時総会は中止**

4月25日(日) 塩入会長はじめ役員6名が出席。全会員へ議案書類一式を送付し書面決議を行った結果、異議が無く議案が承認されたことを出席の役員全員が承認。

- ・会報「白樺」23号発行 9月1日
- ・大倉山公園「長野県の森」清掃と懇親会 4月4日、10月3日
- ・白樺俳句会を発会 講師：横井 司 副会長「長野県の森」で 10月3日

**[京都長野県人会] 定時総会・懇談会を中止**

総会議案を全会員に送付、同意書を返送、結果異議無く、役員を選任を含む議案は承認された。

- ・新年祝賀会・全国女子駅伝大会選手団慰労会 令和4年1月16日(日) 開催予定
- ・50周年事業企画と会誌「みずゝかる2号」発行 令和4年に50周年を迎えるので準備

**[在広島信州県人会] 総会・納涼会を開催**

7月17日(土) 11時から広島市文化交流会館で開催。コロナ感染防止を徹底し、会員のみ20名が出席、総会・納涼会を無事終了することができた。



## 同好会の活動報告

同好会の活動も新型コロナの緊急事態宣言が長期間に及んだため、ほとんど休止状態でした。10月1日に宣言が解除され、可能なものから感染防止に配慮しながら、少しずつ動き出しました。

## [麻雀同好会]

◇第21回 開催 R3.10.12 (火)

・参加者 20名 (男子18名、女子2名)

大阪駅前第1ビル地下1階の大和クラブで1年ぶりに例会を開催することができました。

\*麻雀同好会 世話人

遠藤 正典 (辰野町出身) 090-1677-5288



## [みすず会・ゴルフ同好会]

◇秋季大会 R3.10.21 (木)

・参加者 8名 (男子7名、女子1名)

2年ぶりに泉南カンツリークラブで秋季ゴルフ会を開催しました。

[成績](敬称略)

優勝 武田啓嗣 G 88 H 12.0 N 76.0

2位 小野恵資 G 113 H 34.8 N 78.2

3位 別府哲夫 G 115 H 36.0 N 79.0

\*みすず会ゴルフ会 常任幹事

若林 正伸 (長野市出身) 06-6364-3313



## [上方演芸の会]

◇第9回 開催 R3.11.8 (月) 予定

国立文楽劇場で文楽鑑賞を予定しています。

・演目 ひらがな盛衰記

・大津宿屋の段 ・笹引の段

・松右衛門内の段 ・逆櫓の段

\*上方演芸の会 世話人

太田 豊和 (千曲市出身) 090-1137-3311

## [グルメ同好会]

◇第13回 開催 R3.11.27 (土) 予定

“近江牛と松茸のあばれ食い”

・参加者募集 定員 25名

・滋賀県甲賀市の松茸屋「魚松本店」で

「一生分の松茸と近江牛を食べる会」

平成25年と28年に開催し、好評でしたので3回目を計画しました。

\*グルメ同好会 世話人

小林 道明 (長野市出身) 090-2355-7282

・問合せ: 中井 良策 090-4515-0770



前回開催  
H28.11.22

魚松店の  
チラシ



## [ハイキング同好会]

◇第23回 開催 R3.12.7 (火) 予定

～ 灘の酒蔵めぐり (7回目) ～

・集合場所・時間 阪神魚崎駅改札口 9時30分

・コース 浜福鶴吟醸～菊正宗～白鶴酒造～神戸酒心館～こうべ甲南武庫の郷～阪神大石駅

・申込締切 11月29日(月) 事務局まで

\*ハイキング同好会世話人

加藤 信也 (長野市出身) 090-7550-8284



## 事務局だより

## ◇第1回 副会長会議 開催

日時：令和3年8月26日(木)14:00～  
 場所：大阪市立生涯学習センター第2研修室  
 出席者：12名  
 議題：①今年度の行事見直し  
 ②事業活動・運営全般の見直し  
 ③来年の創立60周年記念事業の準備

## ◇第2回 役員会 開催

日時：令和3年8月26日(木)15:00～  
 場所：大阪市立生涯学習センター第2研修室  
 出席者：22名  
 議題：上記副会長会議に同じ

## ◇第2回 副会長会議 開催

日時：令和3年11月11日(木)14:00～  
 場所：大阪市立生涯学習センター第5研修室  
 議題：①創立60周年記念事業実施計画案  
 ②事業活動・運営の見直し案(中間報告)

## ◇第3回 副会長会議 開催(予定)

日時：令和3年12月9日(木)  
 場所：大阪市立生涯学習センター  
 議題：①定期総会提出議案の審議  
 ②新年会・祝賀会の開催案内および  
 役割分担について

### 前副知事 太田 寛氏 安曇野市長に当選

10月17日に市長選挙が行われ太田寛氏が32,579票を獲得、他の2人の候補者に大差で当選しました。太田氏は副知事として当会の新年懇親会に毎年ご出席いただき、長野県の近況ご報告と会員との交流を深めていただきました。改めて御礼申し上げます。

新市長としてご活躍を祈念申し上げますとともに、引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。 **会長 高坂昌利**

## 創立60周年記念誌への寄稿文募集

広報部会では創立60周年記念誌の編集を担当、来年2月に会員の寄稿文を募集します。

## [記念誌の概要]

- ・発行予定 令和4年5月
- ・内容 最近の10年間の活動(50周年以降)を詳しく掲載。会員の寄稿文など

## [寄稿文の募集]

テーマ：“60周年の思い出”ほか

ふるさとの思い出、故郷の忘れられない景色、県人会の思い出、故郷を離れた時の新生活、現在ハマっているものなどフリーです。

文字数：100字～300字(写真は1枚まで)

できるだけWordで横書き、メールで送付

募集期間：令和4年2月1日～3月15日

## [ご逝去] (敬称略)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

中野 源二(松本市) 7月23日

## 編集後記

8月26日の副会長会議・役員会の時点ではコロナ感染状況の先が見通せない中で、今回の会報発行は休みにしてはと相談したところ、同好会活動などが全くできない状況だからこそ会員相互の交流を維持するために会報を発行して欲しいと要望をいただきました。

結果として、ページ数をいつもの16ページから12ページに減らして、寄稿文を中心にした編集でお届けすることになりました。

第103号では13人から原稿をいただき、第104号では5人から、今回105号では6人分を4ページにまとめることができました。

会員の中には、いろいろな経験や知識などを持った方が沢山おられることがよく分かり、60周年記念誌の発行に向けて、心強く思っています。 (安藤 隆雄 記)



わたしたちは、  
休暇をあきらめないビジネスパーソンに  
質の高い時間を提供いたします。

Shinshu Resort Telework



長野県では 場所や時間にとらわれない働き方である「テレワーク」を  
信州ならではの魅力に触れながら行う「信州リゾートテレワーク」として  
新たなライフスタイルをご提案しています。

詳しくは<https://shinshu-resorttelework.com/>

## アクセス



長野県は日本の真ん中。県内には高速道路、  
鉄道、新幹線といった交通網が存在。  
北陸新幹線の延伸、リニア中央新幹線の開通に  
より関西からもずっと便利に！

神戸 ⇄ 松本 便 毎日2往復 運航

神戸 7:40 ⇒ 松本 8:40 松本 10:20 ⇒ 神戸 11:25

神戸 17:00 ⇒ 松本 18:00 松本 18:30 ⇒ 神戸 19:35

(R3.10.31 ~ R4.3.26 搭乗分)

## 支援制度

例えば、本社の一部機能を移転すると、最大3億円の  
助成金が支給。サテライトオフィスも対象！

その他詳細は

■産業立地のお問合せは **長野県大阪事務所** へ

〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8階

TEL : 06-6341-7006 FAX : 06-6456-2889

E-mail : osakajimu@pref.nagano.lg.jp

観光情報、移住情報などについてもお気軽にお問合せください。